

平成20年3月11日

フィッシュロックバンド”漁港” マグロ解体ショー
——ろうきんカップ争奪綱引き大会にて——

フィッシュロックバンド”漁港”は平成20年3月8日中央労働金庫横須賀支店主催の「ろうきんカップ争奪綱引き大会」(住友重機械工業浦賀体育館(横須賀市))でマグロ解体ショーを行った。

このイベントは中央労働金庫加盟の労働組合の組合員家族リクレーションを目的としたもので、約300名が参加した。

「漁港」の参加は全日本海員組合三崎支部の発案で実現したものの。

解体ショーは宮城産メバチ(約47kg)が使われ、リーダーの森田氏がトークを交えながら解体し、その場で刺身にし振る舞われた。参加者は美味しいマグロに大いに舌鼓を打った。

(社)責任あるまぐろ漁業推進機構(OPRT)もパンフレットを配布し、マグロ資源を次の世代に残そうと訴えた。

水産に関係ない労働組合のご家族がほとんどで、丸のままの大きなマグロが鮮やかな手さばきで解体されるようすを食い入るように眺め、森田氏が「魚を食べることは命をいただくこと」との説明にしきりにうなずいていた。

※解体ショーの写真あります

(問合せ先)

(社)責任あるまぐろ漁業推進機構
事務局長：田端 事業部長：人見
TEL：03-3568-6388
FAX：03-3568-6389